

日本ホメオパシー医学協会 JPHMA より コロナスパイク毒素をサポート、コロナのサポート v-f、コロナのサ ポート、粘膜のサポートをご利用された方へ アンケートのご協力 のお願い

JPHMA は自己治癒力を触発するホメオパシーの普及・推進をしている職業団体です。また、ホメオパシー医学における学術研究を行っております。

さて、昨年から今年にかけては、人類はパンデミックを理由に治験による安全性の確立されていない遺伝子ワクチン（mRNA ワクチンやウイルスベクターワクチン）の接種が行われており、今後、このワクチンの健康被害が、新型コロナ感染症以上の大きな社会問題に発展することが現実的になっており、状況は急を要しております。

詳しくは、以下の由井寅子 JPHMA 名誉会長が緊急講演をしました講演動画をご確認ください。

▼打った人から放出される毒素で体調不良？その真相は？

打った人も打たない 人も解決策あります！

https://stream.homoeopathy.ac/live/korochan_chusya_dame/index_ph2.php

▼必見コロナワクチンの問題点と新型コロナ関連のサポートリンクチャートの種類と使い方

<https://stream.homoeopathy.ac/live/HowToCorona/>

▼エリック・クラプトン氏コロちゃんトンデモ注射の

ZEN ホメオパシー的アプローチ

<https://stream.homoeopathy.ac/live/20210619Eric/>



この度、このコロナスパイク毒素をサポート、コロナのサポート v-f、コロナのサポート、粘膜のサポートを継続してとることにより、心身の健康をとりもどし、どのように症状が変化がみとめられるかについてをまとめております。

JPHMA では、この度のアンケートを実施することにより、ホメオパシー医学のさらなる研究が深まり、このようなパンデミックの状況下に置いても、自己治癒力を触発して、自らの健康を取り戻し、恐怖に陥ることなく日常生活を送ることができるよう、ホメオパシー医学の情報を広く国民の皆さまへ提供してきたいと考えております。

このアンケートの集計結果は、日本国内、海外におけるプロフェッショナルホメオパシー協会・団体にて学術研究として発表、インターネットでの公開、専門誌等に報告する予定です。ご協力頂ける方は、アンケートにご記載いただきますようご協力をお願い申し上げます。

① コロナスパイク毒素のサポート、②コロナのサポート v-f、③コロナのサポート、④粘膜のサポートをとられての症状の変化に関するアンケート

■調査方法

【使用研究レメディー】：サポートリンクチャー（液体版／コロナスパイク毒素をサポート、コロナのサポート v-f、コロナのサポート、粘膜のサポート）と、上記の各サポートレメディー（砂糖玉版）

【とり方目安】：単独でも、また併用してもよい。JPHMA が推奨するとり方は、サポートリンクチャー（φ）（液体版）は、ペットボトル 500ml の水にサポートリンクチャーを 15 滴を目安に入れて、1 日かけて水分補給にあわせて何度もとって飲み切る形がお勧めです。（飲む前にトンシャカ振るのがコツです）。サポートレメディー（砂糖玉版）の場合は、1 日 1 粒を舌下でとる、もしくは、ペットボトル 500ml の水に 1 粒入れて、1 日かけて飲み切ります。液体版も砂糖玉版も、毎日継続して、2 週間～1 ヶ月を目安にとられてください。

■調査結果の提出

各サポートφリンクチャーまたはサポートレメディーをとられて、**変化があった時点でご報告**をお願いいたします。報告は、一度でなく、**数回にわたりお送りいただくことも可能です**。又は、1 か月を目安に、**まとめてご報告**ください。アンケート報告書を以下、JPHMA ホームページより入力いただく、または、e メール、Fax にて送信願います。（提出の締め切りは、8 月 31 日となります）

■アンケートにご協力いただいた方にはもちろん、ホメオパシージャパンの「サポート Spike」砂糖玉小ピンを 1 本プレゼントいたします。裏面の連絡欄にご記入をお願いいたします。

報告書送付先：Fax：03-5797-3074 eメール：jphma@homoeopathy.ac
〒158-0096 東京都世田谷区玉川台 2-2-3 日本ホメオパシー医学協会事務局宛

アンケート記入用紙

■コロナスパイク毒素をサポート、コロナのサポート v-f、コロナのサポート、粘膜のサポートをとられて、何等かの症状を感じておられる方、症状の変化を感じられた方は以下にご記載ください。(https://jphma.org の JPHMA ホームページより入力、Fax:03-5797-3074 eメール：jphma@homoeopathy.ac)

アンケートにご協力いただいた方にはもちろん、ホメオパシージャパンの「サポート Spike.」砂糖玉小ピンを1本プレゼントいたします。以下にご記入の無い場合は、プレゼントの送付ができかねますことをご了承願います。

フリガナ _____ Tel : _____
お名前 _____ Fax : _____
〒 _____
ご住所 _____ □男□女□年齢 才 _____
eメールアドレス _____

現在ホメオパスの健康相談を受けてレメディーをとっているか→レメディーをとっているレメディーをとっていない



※上記個人情報は、今回の学術調査における連絡に関して使用する事といたします
日本ホメオパシー財団 日本ホメオパシー医学協会